

北見市における景気動向調査報告書

< 第 II 四半期 >

北見商工会議所

I. 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

(1) 調査時点 平成24年10月15日

(2) 調査対象期間 平成24年7月～9月期実績および平成24年10月～12月期見通しについて調査した。

2. 調査対象

北見市に所在する企業を対象に、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業の5業種150社を往復ハガキにより調査した。

3. 回収状況

業種 \ 企業数	対象企業数	回答企業数	回答率
製造業	30社	21社	70.0%
建設業	30社	24社	80.0%
卸売業	30社	21社	70.0%
小売業	35社	22社	62.9%
サービス業	25社	18社	72.0%
合計	150社	106社	70.7%

注) 本調査結果の中で、D・I値とある記号は、デフュージョン・インデックス(景気動向指数)で好転企業割合から悪化企業割合を差し引いた値を示す

Ⅱ．概 況

《 全 体 の 動 き 》

平成24年度第Ⅱ四半期<7月～9月>の北見市における業況は、前年比で「好転企業」18.9、「悪化企業」36.8、「好転」から「悪化」を差し引いたD・I値は△17.9となっており、前年同期比(△16.4)との比較では1.5ポイントの悪化傾向を示しました。また、前期調査<24年度第Ⅰ四半期>と比較してみると前回△9.2→今回△17.9と8.7ポイント悪化を示しています。

今回の業況を業種別で見ると、製造業D・I値4.7、建設業D・I値△20.8、卸売業D・I値△14.3、小売業D・I値△36.5、サービス業D・I値△22.2となっており、前年同期調査と比較すると、製造業で43.2ポイントの大幅な好転、小売業で11.1ポイントの好転を示した一方、卸売業で23.5ポイント、サービス業で22.2ポイント、建設業で17.2ポイントとそれぞれ悪化を示しました。好転した製造業ですが、悪化傾向にあった前年同期から「不変」の回答が最も多くなっており、また同じく好転した小売業のマイナス値は未だ全業種の中で一番となる程高いことから、予断を許さない状況となっています。

また、来期の見通しを全業種で見ると「好転企業」10.4%「悪化企業」41.5%でD・I値△31.1と、前年同期見通し(△27.8)に比べ3.3ポイントの若干悪化傾向を示しました。

《 業 種 別 の 動 き 》

1) 製 造 業

生産高

前年比で「増加企業」33.3%、「減少企業」23.8%、D・I値9.5と前年同期に比べ48.0ポイントの大幅な好転を示していますが、業況と同様、前年同期から「不変」の回答が最も多く、予断を許さない状況となっています。

採 算

前年比で「好転企業」19.0%、「悪化企業」28.6%、D・I値△9.6と前年同期に比べ32.8ポイントの大幅な好転を示しましたが、これもまた「不変」の回答が過半数を超える結果となりました。

来期見通し

業況D・I値△4.8、生産高D・I値△9.5、資金繰りD・I値△14.3と、前年同期に比べ全てのD・I値で好転傾向を示しましたが、やはり「不変」の回答が約6割の結果となっています。

2) 建 設 業

完成工事高

前年比で「増加企業」20.8%、「減少企業」25.0%、D・I値△4.2と、前年同期に比べ4.2ポイントの悪化傾向を示しました。

採 算

前年比で「好転企業」16.7%、「悪化企業」37.5%、D・I値△20.8と、前年同期に比べて0.6ポイントの好転と、ほぼ横ばいの結果となりました。

来期見通し

業況D・I値△37.5、完成工事高D・I値△29.2、資金繰りD・I値△12.5と前年同期と比べ、業況で悪化を示したものの、完成工事高、資金繰りでは好転となりました。

3) 卸売業

売上高

前年比で「増加企業」28.6%、「減少企業」38.1%、D・I値△9.5と、前年同期と比べ23.1ポイントの悪化傾向を示し、D・I値がプラスからマイナスに転じる結果となりました。

採算

前年比で「好転企業」19.1%、「悪化企業」33.3%、D・I値△14.2と前年同期に比べ14.2ポイントの悪化傾向を示しています。

来期見通し

業況D・I値△9.5、売上高D・I値△14.3、資金繰りD・I値0と前年同期に比べ、業況は横ばい、売上高は悪化、資金繰りは好転と、各項目異なる傾向を示しました。

4) 小売業

売上高

前年比で「増加企業」18.2%「減少企業」45.5%、D・I値△27.3と前年同期に比べ10.8ポイントの好転傾向を示しています。

採算

前年比で「好転企業」9.1%「悪化企業」31.8%、D・I値△22.7と前年同期に比べ24.9ポイントの好転を示しています。

来期見通し

業況D・I値△54.5、売上高D・I値△59.1、資金繰りD・I値△45.4と前年同期と比べ、全てのD・I値が悪化傾向を示し、マイナス値が高いことから、先行き不安が伺える来期見通しとなっています。

5) サービス業

売上高

前年比で「増加企業」33.3%、「減少企業」44.5%、D・I値△11.2と、前年同期に比べ11.2ポイントの悪化傾向を示し、前年0まで持ち直したD・I値がマイナスになる結果となりました。

採算

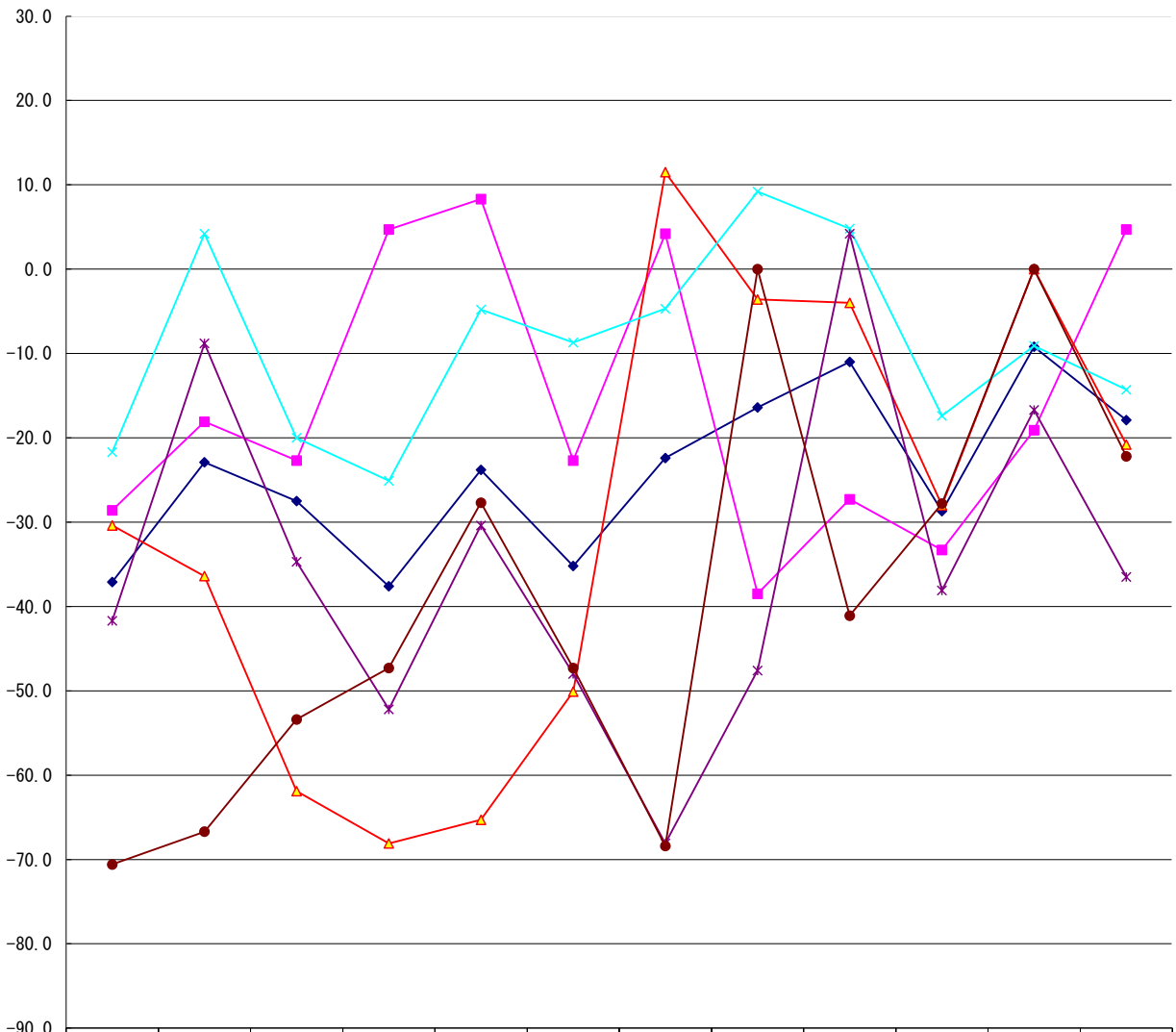
前年比で「好転企業」11.2%、「悪化企業」44.4%、D・I値△33.2と前年同期に比べ12.1ポイントの悪化傾向を示しています。

来期見通し

業況D・I値△49.9、売上高D・I値△38.8、資金繰りD・I値△33.3と前年同期に比べ、売上高のみ横ばいで、他は悪化を示しました。

業況（前年同期比）

◆ 全業種
 ■ 製造業
 ▲ 建設業
 ✕ 卸売業
 ✱ 小売業
 ● サービス業



	21.10~12	22.1~3	22.4~6	22.7~9	22.10~12	23.1~3	23.4~6	23.7~9	23.10~12	24.1~3	24.4~6	24.7~9
	21年度Ⅲ	21年度Ⅳ	22年度Ⅰ	22年度Ⅱ	22年度Ⅲ	22年度Ⅳ	23年度Ⅰ	23年度Ⅱ	23年度Ⅲ	23年度Ⅳ	24年度Ⅰ	24年度Ⅱ
◆ 全業種	-37.1	-22.9	-27.5	-37.6	-23.8	-35.2	-22.4	-16.4	-11.0	-28.7	-9.2	-17.9
■ 製造業	-28.6	-18.1	-22.7	4.7	8.3	-22.7	4.2	-38.5	-27.3	-33.3	-19.1	4.7
▲ 建設業	-30.4	-36.4	-61.9	-68.1	-65.3	-50.1	11.5	-3.6	-4.0	-28.0	0.0	-20.8
✕ 卸売業	-21.7	4.2	-20.0	-25.1	-4.8	-8.7	-4.7	9.2	4.8	-17.4	-9.1	-14.3
✱ 小売業	-41.7	-8.8	-34.7	-52.2	-30.4	-48.0	-68.1	-47.6	4.2	-38.1	-16.7	-36.5
● サービス業	-70.6	-66.7	-53.4	-47.3	-27.7	-47.3	-68.4	0.0	-41.1	-27.8	0.0	-22.2

業 種 別 経 営 上 の 問 題 点

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
製 造 業	諸 経 費 増	得 意 先 減 少	同業者間の競合	人 件 費 増	売掛金回収難
建 設 業	同業者間の競合	得 意 先 減 少	諸 経 費 増	人 材 不 足	人 件 費 増
卸 売 業	同業者間の競合	得 意 先 減 少	諸 経 費 増	人 材 不 足	人 件 費 増
小 売 業	得 意 先 減 少	同業者間の競合	諸 経 費 増	人 材 不 足	売掛金回収難
サービス業	諸 経 費 増	同業者間の競合	人 件 費 増	得 意 先 減 少	人 材 不 足
合 計	同業者間の競合	得 意 先 減 少	諸 経 費 増	人 材 不 足	人 件 費 増

※ 問題点は、各業種とも3つ選択。

○前年同期比

合計で「同業者間の競合」「得意先減少」の順位が前年同期と入れ替わったものの、3～4位は変わらずの結果となった。業種別に見ると、製造業を除く全ての業種の1位は前年同期から変動がなく、またサービス業を除く全ての業種で「同業者間の競合」「得意先減少」「諸経費増」が1～3位を占めており、地域における慢性的な課題となっていることが伺える。

※その他及び具体的な業界の問題点の記載事項

(建設) ○民間設備投資が冴えない(板金)

(卸売) ○原発問題の風評被害で東北・関東・北陸の米の売上が伸びず、道内米へ依存している。
配合飼料の既存ユーザーがTMRセンターの立ち上げのために減っている。(米穀)

○過当競争による粗利減少(医療・介護福祉機器)

○輸入原料の値上げによる価格転嫁ができないため、利幅が減少(種苗・肥料)

○原材料高騰による仕入価格上昇を販売価格に転嫁できない(肥料)

○「諸経費増」「人材不足」「同業者間の競合」が深刻(石油)

業況

※太字アンダーラインは複数企業が回答

- 製造業 ⇒ 好転（菓子、食肉加工、木製品、一般機械、石灰製品）
悪化（石灰製品）
- 建設業 ⇒ 好転（管土木、）
悪化（建築、一般土木・給排水・衛生・冷暖房）
- 卸売業 ⇒ 好転（鉄鋼、鋼材、医療介護福祉機器、建築用金物）
悪化（米穀、塗料）
- 小売業 ⇒ 好転（食肉）
悪化（時計・貴金属・宝石、画材、米穀）
- サービス業 ⇒ 好転（ホテル（宿泊））
悪化（飲食、ホテル（宴会・宿泊）、クリーニング、理容）